

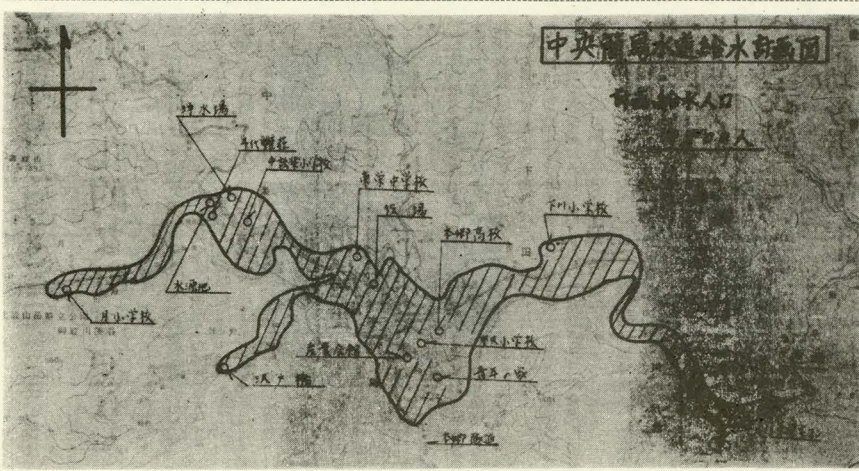
中央簡易水道のあらまし

四ヶ年を目途に計画を策定

水道行政の確立と普及率の向上を

本計画は、当時中心部に位置する本郷、別所、中設楽の既設水道の統合と合わせて、その給水可能地域への新規拡張を目途に計画を立案したものであります。今後の事業が円滑に行なわれるためにもみなさまのご協力をお願いいたします。

現在使用されている簡易水道で、本郷地区簡易水道の給水状態が不良であるため、その抜本的解決を図るために、正常給水の別所、中設楽簡易水道との一体化を期



するともに、国・県当局の要望もあり、将来の有効なる水利計画を樹立するため計画区域を最大限に拡張し、将来の水道行政の指針の確立と町全体における普及率の向上を図ることになっています。

◎実施計画
概要

(1) 施設全般の概要

水源は中設楽地内(千代姫荘前)の大千瀬川左岸に取水塔を設け、水中ポンプ(二台)による交互運転)により山田地内の浄水場へ揚水し完全な経過・滅菌を行ない、配水池に貯水(九時間分)し自然流下方式により計画給水区域に配水します。なお、この配水にあたり、別所、中設楽簡易水道のすべての施設は現状どおり活用し、それぞれの地区を通過する際有專に備えて配水管のみを接続します。これについては別図を参照してください。

(2) 計画給水区域と人口
。本郷(三ツ組を除く)、全域、下川全域。
。御殿(布川、尾呂および月、柿野の一部を除く)全域
この給水区域の一般家庭、事務所、公営施設などを含めた区域人口三千五百人(九百四十戸)を計画の対象とします。

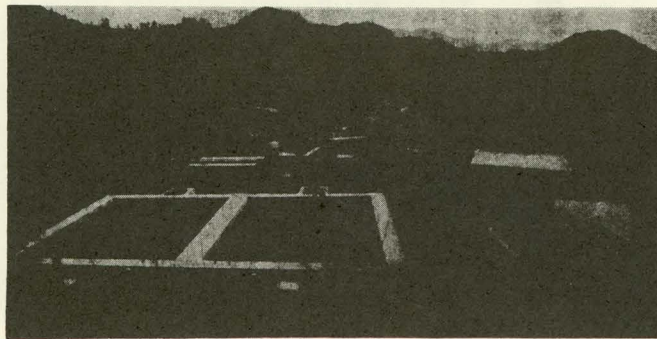
(3) 工事施工期間

利水の合理化と地域環境の向上を

昭和四十八年度から昭和五十一年度までの四ヶ年

◎計画のすすめ

給水計画地域の代表者会を開催し具体的に協議を願い、すでに要望の確立は先に実施したわけですが、その結果をもとに今回建設推進の母体機関として地域より選出された方で構成する建設委員会(委員数三十六名)を設置し、これを中心に今後の



長岡浄水場全景

促進を図ることに決定しました。なお、加入にもなう一般家庭の負担金などの取り扱いについては次のように委員会が決定しましたので、参考に列記します。

(一) 幹線水道
①東栄町水道工事負担基準により受益者の負担金は、建設事業費の二十割を基本負担とする。
②受益者の負担金は現金と借入金(二種とし、一戸当たり五万円とする)。

全面通水は昭和五十二年四月一日予定

◎負担内容

現金負担は三万円とし、建設年度(昭和四十八年度、昭和五十一年度)の四ヶ年間に分割徴収する。
借入負担は三万円とし、借入期間中の年賦返済とする。

(一) 支線水道

①幹線より各戸のメーターまでの工事については、工事費の二十割を受益者負担とし(二)とは別に徴収する。この場合の負担はプールとする。ただし、メーター器は全額公費負担とする。
②メーターよりの屋内施設工事費は全額個人負担とする。
なお、これに加入したい方はお早めに申し込みをしてください。

建設計画のあらましについては前述のとおりであります。町として画期的な事業として将来の生活と利水の合理化を図り地域環境の向上に資したいとの発想による計画ですが、この実現の成否は地域関係者の理解と協力が重要な要素ですから、長

おじさん

ありがとう!

去る十月十六日、中設楽小学校の三年生の児童が簡易水道のことについて勉強したいというこで、同地区に住む伊藤信一さんをお願いしたところ、親切にわかりやすく教えていただいたいへん勉強になりましたと児童から伊藤さんのもとにお礼の手紙が届きました。そこで、多くの手紙の中から一通紹介させていただきます。

中設楽小三年
内藤三津子

おじさん、きのうはどうもありがとうございました。とても

給水計画量 (1日当たり)

区分	総給水量	1人1日当たり				
		一般	学校	旅館	官公署	病院
平均給水量	576㎡	140ℓ	35ℓ	70ℓ	50ℓ	250ℓ
最大給水量	823㎡	200ℓ	50ℓ	100ℓ	70ℓ	400ℓ

い展望に立ち積極的なご協力を願うものであります。

よいさんこうになりました。わたしはあんな所にかんい水道のもとがあるとは知りませんでした。わたしはだいたい一すいげんを見た時、かんい水道のおじさんがえらいなあと思えました。おじさんは仕事があるのかんい水道を使っているみんなのためにけんべんやしたいけんさをするのですね。おじさんがきたない手でかんい水道の水をさわったりするとみんなにきたない水がいくからです。わたしは、学校のしょうどくする所を見てわたしは水が家にくる所を見てください。わたしは思いました。わたしはおじさんにおしえていただきたいいろいろおぼえまして。おじさんほんとうにいいがしいのありがとうございました。

十一種類の展示品が秋を色どる

心を豊かに文化的な町づくりを

文化の日を中心とする行事として、東栄町総合文化センターが八日間わたって主催した「文化祭」は、例年になく充実ぶりを見せ大成功のうちに幕を閉じた。

東栄町文化祭

八日間わたって開催

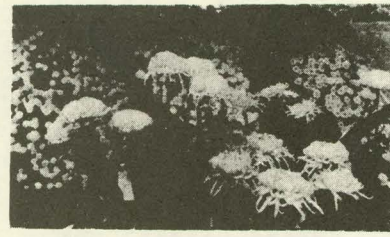
祭は、初日の出足はまずまずのところで、十一月三日の「文化の日」は種目別町民大会とも重なり、観戦をかねた児童・生徒・一般の人たちで大にぎわい。どの展示会場も内容や方法が充実して、いてなかなか好評でした。

菊花展

特選に森下保夫氏ら

社会を美しく情ちょう豊かな生活を築く家庭・学校・その他の集団を育てようとするのがねらいとされている菊花展は、いまでは一般家庭にも広く普及し、作品も回を重ねるごとにいっただんとはなやかさが増し、いずれも甲乙つけがたいりっぱなものばかりで、審査員一行も熱心に町内を巡回し慎重な審査が行なわれたのです。

- ☆特選 (敬称略) 森下 保夫 鳥嶋 英雄 原田 幸男 伊藤 清一 ☆一等 鈴木 久次 原田うた子 深見 良一 伊藤 清一 新谷 庫一



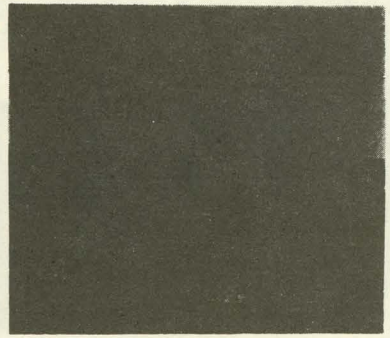
みごとに咲きほこった入賞菊

なお、次のかたがたには中日新聞社から中日賞として賞状が贈られました。 森下 保夫 鳥嶋 英雄 鈴木 久次 原田うた子 原田 幸男 深見 良一 伊藤 清一

柴田・原田両氏を表彰

文化の日 自治・産業功労者に

去る十一月三日「文化の日」東栄町産業会館において町内の功労者を表彰する表彰式や功労記章を贈りました。



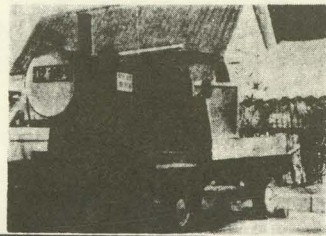
功労者を迎え記念記章を贈呈

本年度も町の自治、産業、福祉、医療、治安、その他各方面で活躍され、町の発展に尽くされた多数の候補者の中から選考の結果、多年にわたって町職会議員として地方自治の発展に貢献された柴田

見ごたえある作品がいっぱい

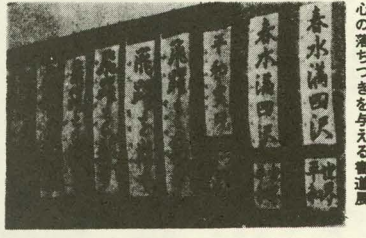
造形展

造形展は、毎年技術とくふうをこらした作品が展示されていますが、ことしもまた昨年以上のものが広場におかれました。



引率された児童の団体が連日にごわい他校児童の作品を熱心に観察していました。造形展示場は技術とくふうをこらした作品でいっぱい

- 守一氏の両氏が、特別功労者として表彰されました。 ◎特別功労表彰 (敬称略) 柴田 静雄 自治功労 産業功労 原田 守一



産婦人科を開設

瀬口文暉先生が赴任

昨年から懸案になっておりました産婦人科が東栄病院に設置されました。 去る十月十三日に回覧によりご通知申し上げたとおり、当分の間毎週金曜日、土曜日の二日です。お産の取扱いはその性格上できませんので外来診療を主体に、婦人科検診、妊娠婦検診による出産指導、家族計画の相談など出産以外の診療相談

日ごろの運動不足を解消

約四百人が集い腕を競う

秋晴れのもと約四百人のスポーツ愛好者を集めて、東栄町体育協会が主催する種目別町民体育大会が、十一月三日「文化の日」、総合文化センターを主会場に開催され、終始なごやかな交歓風景が見られました。



「勝」精神を統一し、目的一点に(弓道)

ピンポンパンゲームは、色とりどりの美しい羽根が空を舞い、これを追いかける間に日ごろ運動不足になりがちな身体をやわらかくほぐしてくれます。また非常にやさしくて気分転換や相互の親睦をはかるのに適したスポーツです。それに、だれでも簡単にプレーすることができ家族全員で楽しめます。その他の利点をあげてみますと、 (1) 全身運動で、すてきで体力増強疲労回復、ストレス解消に効果があります。 (2) 狭い場所でも多人数で行なうことができ、服装や用具にあまり費用がかかりません。 (3) ゲームはすべての人がローテーション(巡回)によって各位置を経験しますのでだれでも同じように羽球にふれることができます。 (4) ハイキングなどの野外活動の教材にも適しています。 (5) 競技規則にとらわれず人数、場所、対象に応じて適宜ルールをつくり、やりやすい方法で実施することもできます。

やさしいゲーム誕生

名前はピンポンパン

最近、東栄町内にめずらしいスポーツがあるのを存心じですか? ... ことごとく知らない人の方が多くかと思いますが、これはピンポンパンといって、町内に入りこんだのは三カ月は前で、保育園などで実際にやってみるところたいへん評判がよくだれにでも好かれるゲームのようです。そこで、ピンポンパンについて説明しますと、

伊藤豊太郎氏、県表彰の栄誉に

11月3日「文化の日」愛知県庁で受ける 過疎対策をはじめ各方面に貢献

恒例の県と県教委の表彰式が、十一月三日「文化の日」、県庁において行われ、元町長伊藤豊太郎氏が晴れの県表彰を受賞する栄誉に、かき、桑原知事から表彰状と副賞が贈られました。

今回の受賞者は、地方自治、社会事業、教育関係などに貢献された人たちで、その中で元東栄町長の伊藤豊太郎氏は、昭和三年六月に旧本郷町議会議員として地方自治活動に努力されて以来、東栄町議会議長、郡議会議長など、実に三十二年余にわた



文化の日に県表彰を受けた伊藤豊太郎氏

くの事業に着手し、とくに過疎対策については、過疎の波の打ちよせるなかでその脱皮をはかり、これが今回受賞のもつとも大きな功績となったもので、今日の東栄町の基礎確立のために貢献されました。

なお、同氏は昨年の春の叙勲で勲四等瑞宝章を受けましたが、このたびの受賞を通してますますの長寿を祈り、さらに地方進歩のためにさまざまな展示をねがいたいものです。

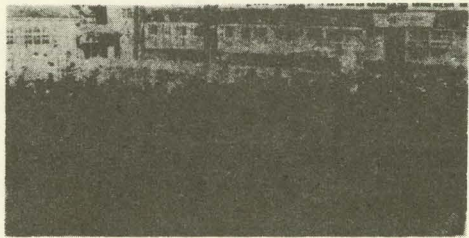
この日は粟代地区の住民を主体として、保育園、小学校、中学校など約四百五十人が集まり、校庭いっぱい広がり、八木先生の指導を受けながら気持ちよさそうにからだを動かしていました。

体操終了後は優良団体の表彰式。ここでは、粟代子ども会に優良旗が贈られ、次いで子ども会の育ての親である粟代育成会が賞状を受けました。両会とも長年の活動の実績が認められたもので、先輩から受け継がれた任務を確実に果たしてきたのは、少ない人数でありながらも

去る十月二十二日、振草中学校校庭に行われて一千万人ラジオ体操祭が行なわれ、夏休み中のラジオ体操をはじめ奉仕作業として神社、道路、河川などの清掃を毎年毎年続けており、これがこんど振草地区で実施されたわけでありました。また、八月中に九州熊本で行なわれた全国体操祭の延長でもあり、この大会が振草の山間地で行なわれたことはめったにないということでした。

一千万人ラジオ体操祭開く 四百余人を参集し振草中で

去る十月二十二日、振草中学校校庭に行われて一千万人ラジオ体操祭が行なわれ、夏休み中のラジオ体操をはじめ奉仕作業として神社、道路、河川などの清掃を毎年毎年続けており、これがこんど振草地区で実施されたわけでありました。また、八月中に九州熊本で行なわれた全国体操祭の延長でもあり、この大会が振草の山間地で行なわれたことはめったにないということでした。



朝もやの中元気に体操する振草地区の住民

5年年金再開される

保険料は月900円

いま県内で十年年金をもらっている人は約三万余人、もらえる権利のある人は一万余人おられます。いずれも昭和三十六年国民年金ができた当時任意加入した人たちが、年金制度の内容がよく理解されなかったことや、加入申請期間が短かかったことなどで加入の機会を逃した人も少なくありません。

その後、この十年年金に加入しなかった人々から拠出制の年金をもらえる道をもう一度開いてほしいという要望があつたため、四十五年一月から五年間保険料を納めて年金がもらえる、いわゆる五年年金制度がつくられ、現在県下で約二万四千人の相談役として活躍されることを望んでいます。

方加入されています。なお、新五年年金の概要は次のとおりです。

- 加入できる人は明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までに生まれた人(ただし、現在の年金制度、たとえば厚生年金、国民年金、共済組合などに加入している人や、これらの制度から年金を受けられる人を除く)
- 加入の申出期間は昭和四十八年十月一日から昭和四十九年三月三十一日まで
- 加入する期間は五年間。ただし、昭和四十五年六月までの保険料はさかのぼって納めることができる。
- 納める保険料は月九百円
- 受ける年金額は年九万六千円(月八千円)
- 加入手続きは役場に備えてある「申出書」により申し出てください。

なお、昭和四十八年十月に加入の申出をした人が、年金の支給時期を早めたいか、昭和四十五年六月までさかのぼって納付すると昭和五十六年六月で老齢年金を受ける権利ができます。加入手続きなど詳しいことは役場住民課年金係へおたずねください。

学 校 訪 問

振草中三年

金田 新也

私たちの学校では、去る十月二十二日に一千万人ラジオ体操祭があり、約四百五十人ほどの人が校庭いっぱいひろがって先生の指導を受けながら力いっぱいラジオ体操をしました。指導してくださった先生は八木先生とおっしゃる方で、朝早くか

ら来ていただいて私たちの先に行ったグラウンドを整備してくださいました。

この体操祭は八月中に九州熊本で行なわれた全国体操祭の延長であるとの説明があり、さらに加えてこの大会が振草の山間部で行なわれたことはまれであるとの説明がありました。このようなラジオ体操が振草中学校で行なわれたというのを非常にうれしく思います。また、振草区のみならずにもグラウンド

整備や後かたづけを手伝っていただき、私たち生徒だけでやっていたら数時間かかる仕事を一時間で済ませたこと、大会の進行がスムーズにできたことをほんとうにうれしく思います。

このラジオ体操のあとで優良団体の表彰式があり、私たちの先輩である粟代育成会と、後輩である粟代子供会が表彰を受けました。この体操祭が振草で実施されたのも地区の人々のスポーツに対する理解の程度を示したものであると思います。これを契機に振草のスポーツがますます盛んになることと思います。ところで、スポーツといえは

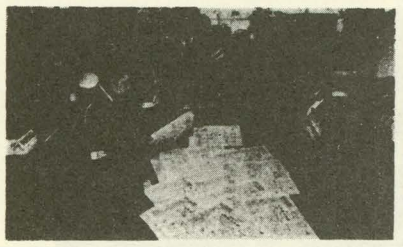
東栄パトロール好評

四巡査で毎月取材・編集を

住民と警察のかけ橋にと、四人のお巡りさんが協力して毎月「駐在所だより」を発行、住民たちからたいへん好評です。

このお巡りさんグループは北設楽郡東栄町内の設楽署本郷、下田、中設楽、三輪駐在所勤務の寺田作治巡査部長、長坂修知巡査部長、田中寅吉巡査長、吉田一三巡査長で、昨年十二月第一回を発行してから、東栄パトロールのタイトルで毎月発行。

四人が防犯、捜査、交通、地元ニュースと取材担当を決め、忙しい勤務の余暇に原稿を書き、月初めに本郷駐在所へ原稿を持



ち寄って編集会議。カットやまさんが入れた謄写ファックス用の原紙を田中巡査長が書き、付近の中央小学校の謄写転写機を借りて毎月二千枚印刷。トッパは主に交通事故防止PR記事。ほかには拾得金や交通止めのお知らせ、小、中学生の作文も掲載し父母たちに好評です。去る三月には現金五千元を落とした人が東栄パトロールの広報でわかりました。設楽署巡査長は「親しまれる警察のPRに役立っています」と感謝しています。

忙しい勤務の余暇に編集作業に精を出す四人のおまわりさん

